

參考資料

参考資料 1 これまで行った躯体健全性調査の結果

1. 1 対象施設

1. 1. 1 平成 28 年 5 月策定時までに行った建物

旧耐震基準の建物うち、耐震診断を行った建物 112 棟
(小中学校 104 棟、その他の教育施設 8 棟)

1. 1. 2 平成 28 年 5 月以降からこれまでに行った建物

平成 28 年度 12 棟、平成 29 年度 27 棟、平成 30 年度 12 棟、令和元年度 14 棟

1. 2 調査方法

1. 2. 1 平成 28 年 5 月策定時までに行った建物

耐震診断報告書における構造躯体データのうち、コンクリートの圧縮強度及び中性化深さのデータを用いて調査

1. 2. 2 平成 28 年 5 月以降からこれまでに行った建物

4.1.2 (1) をもとに再調査

1. 3 躯体健全性調査の結果

1. 3. 1 小中学校

これまでに行った調査では、耐震基準にかかわらず、建物の多くが築 80 年まで使用できるとの判定になりました。

今後も、大規模改修（長寿命化改修）による長寿命化を図ることを原則としますが、①教育施設の集約化や機能向上を図る、②残りの耐用年数が短く、躯体状況が改修に適さない等の観点から、金池小学校 2 棟、滝尾小学校 1 棟、賀来小学校 1 棟については、耐用年数を迎える頃を目途に建替える計画とします。

また、その他の教育施設についても、改修に適さない建物も見受けられるため、4.1.6 に示す建物改修フローのとおり、教育施設ごとの状況に応じて、築 60 年目に再調査、又は、中規模改修（外壁改修等）の際に、適切な対策（例えば、中性化抑制対策等）を講じることも想定しています。

【調査結果 1】

施設名	建物名	建築 年度	診断 年度	簡易調査						平成28年度以降に行った詳細調査				
				コンクリート強度 (N/mm ²)		中性化深さ評価 (mm)				調査 年度	コンクリート 強度 (N/mm ²)	中性化 深さ (mm)	期待できる 耐用年数	残耐用 年数 (2020基準)
				設計基 準強度	診断時 の強度	経過 年数	中性化 深さ	理論式に よる深さ	期待できる 耐用年数					
金池小学校	南校舎	昭31	平10	18	15.9	42	21.3	24.15	80以上	—	—	—	—	16
金池小学校	北校舎	昭37	平27	18	16.2	53	28.8	27.13	60未満	—	—	—	—	2
金池小学校	中校舎	昭41	平27	18	16.2	49	31.7	26.09	60未満	—	—	—	—	6
長浜小学校	西校舎	昭43	平15	18	17.0	35	38.1	22.05	60未満	平28	22.8	11.1	80以上	28
春日町小学校	南東校舎	昭44	平15	18	18.8	34	9.2	21.73	80以上	—	—	—	—	29
大道小学校	体育館	昭54	平16	18	34.7	25	5.4	18.63	80以上	—	—	—	—	39
八幡小学校	南校舎	昭46	平16	18	13.0	33	25.1	21.41	60未満	平29	18.5	66.0	60年目に 再調査	31
滝尾小学校	中校舎	昭35	平27	18	18.3	56	8.8	27.89	80以上	—	—	—	—	20
滝尾小学校	北校舎	昭45	平16	18	19.6	34	5.6	21.73	80以上	—	—	—	—	30
滝尾小学校	南校舎	昭47	平27	18	11.4	43	2.6	24.44	60未満	—	—	—	—	12
東大分小学校	南東校舎	昭42	平16	18	18.7	37	24.3	22.67	60未満	平28	17.4	10.9	80以上	27
東大分小学校	北校舎	昭52	平17	18	24.9	28	24.9	19.72	60未満	平28	30.8	13.0	80以上	37
日岡小学校	南校舎	昭51	平17	18	22.4	29	15.7	20.07	80以上	—	—	—	—	36
桃園小学校	本校舎	昭46	平16	18	19.3	33	18.8	21.41	80以上	—	—	—	—	31
津留小学校	南校舎	昭38	平15	18	22.7	40	8.3	23.57	80以上	—	—	—	—	23
津留小学校	中校舎	昭47	平15	18	17.5	31	1.4	20.75	80以上	—	—	—	—	32
三佐小学校	本校舎	昭39	平27	18	23.6	51	5.3	26.61	80以上	—	—	—	—	24
鶴崎小学校	南校舎	昭53	平17	18	25.8	27	28.0	19.36	60未満	平29	22.5	0	80以上	38
別保小学校	南校舎	昭51	平17	18	21.6	29	24.5	20.07	60未満	平28	23.0	8.4	80以上	36
明治小学校	北校舎	昭50	平16	18	21.8	29	14.4	20.07	80以上	—	—	—	—	35
高田小学校	西校舎	昭49	平16	18	26.9	30	11.2	20.41	80以上	—	—	—	—	34
松岡小学校	北校舎	昭40	平15	18	17.0	38	12.0	22.97	80以上	—	—	—	—	25
戸次小学校	北校舎	昭53	平17	18	30.4	27	10.4	19.36	80以上	—	—	—	—	38
戸次小学校	体育館	昭55	平17	18	34.1	25	2.2	18.63	80以上	—	—	—	—	40
竹中小学校	体育館	昭54	平16	18	28.5	25	1.0	18.63	80以上	—	—	—	—	39
判田小学校	南校舎	昭37	平27	18	22.2	53	4.6	27.13	80以上	—	—	—	—	22
東植田小学校	北校舎	昭42	平15	18	18.4	36	27.8	22.36	60未満	平29	19.5	17.0	80以上	27
東植田小学校	南校舎	昭49	平16	18	23.5	30	15.9	20.41	80以上	—	—	—	—	34
植田小学校	北校舎	昭39	平27	18	21.2	51	25.4	26.61	80以上	—	—	—	—	24
植田小学校	南校舎	昭47	平16	18	19.4	32	18.7	21.08	80以上	—	—	—	—	32
植田小学校	体育館	昭54	平17	21	32.7	26	6.0	19.00	80以上	—	—	—	—	39
賀来小学校	北校舎	昭37	平27	18	20.5	53	14.4	27.13	80以上	—	—	—	—	22
賀来小学校	南校舎	昭49	平15	18	25.0	29	22.2	20.07	60未満	平29	25.8	28.0	60未満	14
大在小学校	北校舎	昭50	平16	21	22.5	29	24.0	20.07	60未満	平29	22.1	0	80以上	35
大在小学校	体育館	昭55	平17	18	20.2	25	2.2	18.63	80以上	—	—	—	—	40
小佐井小学校	本校舎	昭37	平27	18	13.6	53	14.0	27.13	80以上	—	—	—	—	22
坂ノ市小学校	体育館	昭49	平15	18	24.7	29	5.1	20.07	80以上	—	—	—	—	34

※1 黄緑色部分の数値については、外壁改修工事の際に、適切な対策（例えば、中性化抑制対策等）を講じれば対応可であると判断した建物。また、他の同年代の建物結果等を総合的に勘案して耐用年を設定。ただし、築 60 年目に再調査する。

【調査結果 2】

施設名	建物名	建築 年度	診断 年度	簡易調査						平成28年度以降に行った詳細調査				
				コンクリート強度 (N/mm ²)		中性化深さ評価 (mm)				調査 年度	コンクリート 強度 (N/mm ²)	中性化 深さ (mm)	期待できる 耐用年数	残耐用 年数 (2020基準)
				設計基 準強度	診断時 の強度	経過 年数	中性化 深さ	理論式に よる深さ	期待できる 耐用年数					
城南小学校	南校舎	昭42	平15	18	20.6	36	26.2	22.36	60未満	平28	24.4	3.2	80以上	27
城南小学校	北校舎	昭44	平15	18	19.4	34	21.3	21.73	60-80	平28	18.0	8.1	80以上	29
明野西小学校	北校舎	昭45	平16	21	18.9	34	24.9	21.73	60未満	平29	21.1	31.0	60年目に 再調査	30
明野西小学校	南東校舎	昭46	平16	18	19.8	33	24.8	21.41	60未満	平29	21.4	42.0	60年目に 再調査	31
明野西小学校	南西校舎	昭50	平17	18	23.9	30	62.0	20.41	60未満	平29	35.8	37.0	60年目に 再調査	35
明野東小学校	北校舎	昭46	平16	21	21.1	33	23.3	21.41	60未満	平29	16.3	12.0	80以上	31
明野東小学校	中校舎	昭47	平16	18	17.5	32	30.7	21.08	60未満	平29	21.0	23.0	80以上	32
敷戸小学校	南校舎	昭46	平7	18	16.4	24	6.0	18.26	60未満	平29	15.4	18.0	80以上	31
敷戸小学校	中校舎	昭47	平16	18	16.4	32	15.8	21.08	80以上	—	—	—	—	32
敷戸小学校	北校舎	昭49	平16	18	12.9	30	8.2	20.41	60未満	—	—	—	—	14
豊府小学校	南校舎東	昭49	平16	18	34.7	30	5.4	20.41	80以上	—	—	—	—	34
明野北小学校	南校舎	昭49	平16	18	22.7	30	11.2	20.41	80以上	—	—	—	—	34
明野北小学校	体育館	昭50	平15	18	19.8	28	21.1	19.72	60未満	平29	18.4	32.0	60年目に 再調査	35
明野北小学校	中校舎	昭50	平16	18	24.1	29	22.4	20.07	60未満	平29	27.3	6.0	80以上	35
宗方小学校	南校舎	昭49	平8	18	20.9	22	1.9	17.48	80以上	—	—	—	—	34
宗方小学校	中校舎	昭50	平24	18	20.5	37	18.9	22.67	80以上	—	—	—	—	35
宗方小学校	体育館	昭50	平15	18	16.0	28	10.3	19.72	80以上	—	—	—	—	35
宗方小学校	北校舎	昭55	平17	18	34.7	25	5.7	18.63	80以上	—	—	—	—	40
森岡小学校	本校舎	昭51	平17	18	21.2	29	33.0	20.07	60未満	平28	24.7	1.4	80以上	36
森岡小学校	体育館	昭51	平16	18	33.3	28	9.7	19.72	80以上	—	—	—	—	36
舞鶴小学校	体育館	昭51	平16	18	20.6	28	9.7	19.72	80以上	—	—	—	—	36
舞鶴小学校	南校舎	昭51	平17	18	24.5	29	3.5	20.07	80以上	—	—	—	—	36
舞鶴小学校	北校舎	昭51	平17	18	24.5	29	14.2	20.07	80以上	—	—	—	—	36
横瀬小学校	南校舎	昭51	平7	18	16.9	19	10.8	16.24	80以上	—	—	—	—	36
横瀬小学校	中校舎	昭51	平7	18	24.3	19	12.0	16.24	80以上	—	—	—	—	36
横瀬小学校	体育館	昭52	平16	18	25.2	27	8.7	19.36	80以上	—	—	—	—	37
寒田小学校	南校舎	昭52	平17	18	28.9	28	28.5	19.72	60未満	平29	34.1	9.0	80以上	37
寒田小学校	体育館	昭53	平16	18	29.3	26	2.9	19.00	80以上	—	—	—	—	38
寒田小学校	北校舎	昭53	平17	18	26.1	27	18.1	19.36	60-80	平29	26.1	19.0	80以上	38
鴛野小学校	南校舎	昭53	平17	18	24.5	27	14.0	19.36	80以上	—	—	—	—	38
鴛野小学校	北校舎	昭54	平17	18	28.6	26	15.5	19.00	80以上	—	—	—	—	39
鴛野小学校	体育館	昭54	平17	21	35.4	26	3.5	19.00	80以上	—	—	—	—	39
田尻小学校	南校舎	昭54	平17	18	23.6	26	30.0	19.00	60未満	平29	16.5	11.0	80以上	39
田尻小学校	北校舎	昭55	平17	18	30.3	25	9.6	18.63	80以上	—	—	—	—	40
田尻小学校	体育館	昭55	平17	18	28.5	25	6.2	18.63	80以上	—	—	—	—	40
荏隈小学校	北校舎	昭56	平17	18	27.1	24	12.1	18.26	80以上	—	—	—	—	41
野津原小学校	本校舎	昭47	平14	18	18.5	30	21.0	20.41	60-80	平29	20.9	5.0	80以上	32

※1 黄緑色部分の数値については、外壁改修工事の際に、適切な対策（例えば、中性化抑制対策等）を講じれば対応可であると判断した建物。また、他の同年代の建物結果等を総合的に勘案して耐用年を設定。ただし、築60年目に再調査する。

【調査結果3】

施設名	建物名	建築 年度	診断 年度	簡易調査						平成28年度以降に行った詳細調査				
				コンクリート強度 (N/mm ²)		中性化深さ評価 (mm)				調査 年度	コンクリート 強度 (N/mm ²)	中性化 深さ (mm)	期待できる 耐用年数	残耐用 年数 (2020基準)
				設計基 準強度	診断時 の強度	経過 年数	中性化 深さ	理論式に よる深さ	期待できる 耐用年数					
王子中学校	北校舎	昭42	平15	21	23.1	36	2.9	22.36	80以上	—	—	—	—	27
王子中学校	中校舎	昭47	平16	18	19.1	32	25.0	21.08	60未満	平28	16.4	14.7	80以上	32
王子中学校	南東校舎	昭43	平3	18	27.8	23	39.2	17.87	60未満	平28	20.9	4.3	80以上	28
南大分中学校	南校舎	昭41	平15	18	18.2	37	22.3	22.67	60-80	平28	15.0	10.8	80以上	26
南大分中学校	北東校舎	昭43	平15	18	21.0	35	33.9	22.05	60未満	平28	18.7	14.1	80以上	28
滝尾中学校	南校舎	昭46	平15	18	16.0	32	36.5	21.08	60未満	平28	14.6	19.7	80以上	31
滝尾中学校	中校舎	昭54	平17	18	26.4	26	13.2	19.00	80以上	—	—	—	—	39
城東中学校	南東校舎	昭46	平15	18	18.1	32	34.5	21.08	60未満	平29	19.7	44.0	60年目に 再調査	31
鶴崎中学校	北校舎	昭48	平16	18	16.2	31	30.4	20.75	60未満	平29	19.5	4.0	80以上	33
大東中学校	北校舎	昭56	平17	21	28.6	24	12.5	18.26	80以上	—	—	—	—	41
大東中学校	南校舎	昭56	平17	21	27.1	24	17.5	18.26	60-80	平29	38.2	7.0	80以上	41
戸次中学校	本校舎東	昭42	平15	18	17.0	36	35.9	22.36	60未満	平29	19.9	28.0	60年目に 再調査	27
判田中学校	北校舎	昭48	平16	18	21.2	31	26.0	20.75	60未満	平29	27.7	56.0	60年目に 再調査	33
植田中学校	北校舎	昭48	平16	18	17.1	31	58.7	20.75	60未満	平29	21.3	13.0	80以上	33
植田中学校	南校舎	昭49	平16	18	20.6	30	18.5	20.41	60-80	平29	21.8	11.0	80以上	34
坂ノ市中学校	北校舎	昭53	平17	18	25.1	27	17.5	19.36	60-80	平29	31.5	18.0	80以上	38
明野中学校	北校舎	昭46	平15	18	20.6	32	18.6	21.08	80以上	—	—	—	—	31
明野中学校	中校舎	昭47	平15	18	20.6	31	20.2	20.75	60-80	平29	16.0	21.0	80以上	32
植田東中学校	南校舎	昭49	平16	18	25.2	30	5.9	20.41	80以上	—	—	—	—	34
植田東中学校	中校舎	昭49	平16	18	26.6	30	3.4	20.41	80以上	—	—	—	—	34
植田東中学校	体育館	昭50	平8	18	22.5	21	1.5	17.08	80以上	—	—	—	—	35
城南中学校	北校舎	昭51	平16	18	21.0	28	10.0	19.72	80以上	—	—	—	—	36
城南中学校	南校舎	昭51	平16	18	25.1	28	12.0	19.72	80以上	—	—	—	—	36
植田西中学校	南校舎	昭52	平17	18	21.3	28	15.4	19.72	80以上	—	—	—	—	37
植田西中学校	北校舎	昭53	平17	18	24.8	27	16.9	19.36	80以上	—	—	—	—	38
植田西中学校	体育館	昭53	平17	18	32.7	27	1.6	19.36	80以上	—	—	—	—	38
原川中学校	北校舎	昭55	平17	21	30.3	25	2.1	18.63	80以上	—	—	—	—	40
原川中学校	南校舎西	昭56	平17	21	27.1	24	6.9	18.26	80以上	—	—	—	—	41
野津原中学校	南校舎	昭53	平17	18	29.0	27	10.0	19.36	80以上	—	—	—	—	38
野津原中学校	北校舎	昭53	平17	18	27.8	27	19.4	19.36	60-80	平29	39.8	15.0	80以上	38

※1 黄緑色部分の数値については、外壁改修工事の際に、適切な対策（例えば、中性化抑制対策等）を講じれば対応可であると判断した建物。また、他の同年代の建物結果等を総合的に勘案して耐用年を設定。ただし、築60年目に再調査する。

【調査結果 4】

施設名	建物名	建築年度	平成28年度以降に行った詳細調査				
			調査年度	コンクリート強度(N/mm ²)	中性化深さ(mm)	期待できる耐用年数	残耐用年数(2020基準)
春日町小学校	体育館	昭57	平30	33.0	4.0	80以上	42
滝尾小学校	体育館	昭62	平30	32.8	25.0	80以上	47
荏隈小学校	体育館	昭56	平30	32.2	7.0	80以上	41
横瀬西小学校	体育館	昭62	平30	30.5	6.0	80以上	47
植田西中学校	南校舎西	昭52	平30	29.7	10.0	80以上	37
植田西中学校	南校舎中央	昭57	平30	25.2	2.0	80以上	42
植田西中学校	南校舎東	昭60	平30	37.2	5.0	80以上	45
大東中学校	体育館	昭56	平30	37.7	4.0	80以上	41
大分西中学校	体育館	昭61	平30	39.8	3.0	80以上	46
原川中学校	体育館	昭56	平30	40.8	3.0	80以上	41
東陽中学校	体育館	昭62	平30	35.4	2.0	80以上	47
春日町小学校	南西校舎	昭57	令1	38.9	15.0	80以上	42
明野北小学校	北校舎東	昭57	令1	36.6	10.0	80以上	42
明野北小学校	北校舎西	平3	令1	32.9	21.0	80以上	51
明野東小学校	南校舎	昭58	令1	32.1	4.0	80以上	43
別保小学校	北東校舎西	昭58	令1	41.9	9.0	80以上	43
別保小学校	北東校舎東	平4	令1	33.5	18.0	80以上	52
明治北小学校	南校舎	昭58	令1	31.8	11.0	80以上	43
明治北小学校	北校舎東	昭58	令1	26.1	5.0	80以上	43
明治北小学校	北校舎西	平9	令1	29.6	9.0	80以上	57
鶴崎中学校	中校舎	昭58	令1	37.6	0.0	80以上	43
竹中中学校	本校舎	昭57	令1	32.7	0.0	80以上	42
植田東中学校	北校舎	昭57	令1	34.9	0.0	80以上	42
植田南中学校	南校舎	昭56	令1	36.3	0.0	80以上	41
明野中学校	南校舎	昭57	令1	36.8	0.0	80以上	42

1. 3. 2 その他の教育施設

その他の教育施設についての結果を以下に示します。

施設名	建築年度	診断年度	簡易調査						平成28年度以降に行った詳細調査				
			コンクリート強度(N/mm ²)			中性化深さ評価(mm)			調査年度	コンクリート強度(N/mm ²)	中性化深さ(mm)	期待できる耐用年数	残耐用年数(2020基準)
			設計基準強度	診断時の強度	経過年数	中性化深さ	理論式による深さ	期待できる耐用年数					
鶴崎公民館	昭47	平8	21	26.1	24	2.2	18.26	80以上	—	—	—	—	32
植田公民館	昭53	平18	18	33.4	28	3.7	19.72	80以上	—	—	—	—	38
大南公民館	昭55	平8	21	38.9	16	1.0	14.91	80以上	—	—	—	—	40
野津原公民館	昭51	平13	18	26.7	25	2.6	18.63	80以上	—	—	—	—	36
大分市情報学習センター	昭53	平19	21	19.6	29	23.8	20.07	60未満	平30	20.8	36.0	80以上	38
大分市教育センター	昭48	平22	21	19.8	37	16.0	22.67	80以上	—	—	—	—	33
アートプラザ	昭41							80以上	—	—	—	—	26
大分市埋蔵文化財保存活用センター	昭53							80以上	—	—	—	—	38

- ※1 大分市情報学習センターは、外壁改修工事の際に、適切な対策（例えば、中性化抑制対策等）を講じれば対応可であると判断する。
- ※2 アートプラザは、平成10年に中性化対策を含めた改修工事を行っているため、期待できる耐用年数は80年以上とする。
- ※3 大分市埋蔵文化財保存活用センターは、鉄骨造のため、期待できる耐用年数は80年以上とする。

参考資料2 これまで行った劣化状況調査の結果

2. 1 対象施設

平成 26 年度に実施した問診表による調査結果より、劣化が進行していると想定される施設
(34 施設 119 建物、小中学校 29 校、公民館 5 館)

2. 2 調査方法

4.1.2 (2) をもとに調査

2. 3 劣化状況の評価方法

4.1.2 (2) をもとに評価

2. 4 劣化状況調査結果

建物別の現地評価結果を以下に示します。

施設名	棟名	建築 年度	躯体 の外観	屋根 屋上	外壁	外部 開口部	外部 その他	内部	外構	電気	給排水	空調	その他 設備
金池小学校	南校舎	昭31	C	A	C	B	B	B	C	C	C	C	C
金池小学校	北校舎	昭37	C	A	C	B	B	C	C	C	C	C	C
金池小学校	中校舎	昭41	C	C	B	B	B	C	B	B	B	B	B
金池小学校	体育館	昭57	C	C	C	B	C	A	A	A	A	A	B
長浜小学校	西校舎	昭43	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
長浜小学校	東校舎	昭58	C	B	C	B	B	C	A	A	A	A	B
長浜小学校	体育館	昭58	C	A	C	B	B	B	A	A	A	A	B
春日町小学校	南東校舎	昭44	B	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B
春日町小学校	南西校舎	昭56	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
春日町小学校	北校舎	平25	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
春日町小学校	体育館・特別教室棟	昭57	B	B	B	C	B	B	A	A	A	A	B
春日町小学校	給食棟	平25	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
滝尾小学校	中校舎	昭35	C	B	C	B	B	C	C	C	C	C	B
滝尾小学校	北校舎	昭45	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
滝尾小学校	南校舎	昭49	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
滝尾小学校	体育館	昭62	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B
滝尾小学校	給食棟	平6	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
東大分小学校	南東校舎	昭45	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
東大分小学校	南西校舎	昭61	C	B	B	B	B	C	A	A	A	A	B
東大分小学校	北校舎	昭52	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
東大分小学校	体育館	昭59	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
東大分小学校	給食棟	昭50	B	B	B	B	C	B	A	A	A	A	B
日岡小学校	北校舎	昭45	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
日岡小学校	南校舎	昭51	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
日岡小学校	西校舎	平3	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
日岡小学校	体育館	平12	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
日岡小学校	給食棟	昭62	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B

施設名	棟名	建築 年度	躯体 の外観	屋根 屋上	外壁	外部 開口部	外部 その他	内部	外構	電気	給排水	空調	その他 設備
桃園小学校	本校舎	昭46	C	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
桃園小学校	体育館	昭59	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
津留小学校	南校舎	昭38	B	B	B	B	B	B	C	C	C	C	B
津留小学校	中校舎	昭47	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
津留小学校	北校舎	昭58	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
津留小学校	体育館	昭63	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B
三佐小学校	本校舎	昭39	A	A	A	B	B	B	C	C	C	C	B
三佐小学校	体育館	平7	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明治小学校	南校舎	昭45	A	A	A	B	A	B	B	B	B	B	A
明治小学校	北校舎	昭50	C	B	B	B	C	C	A	A	A	A	C
明治小学校	体育館	昭63	B	A	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明治小学校	給食棟	昭48	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B	B
判田小学校	南校舎	昭37	C	C	C	B	B	C	C	C	C	C	B
判田小学校	北校舎	平8	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
判田小学校	体育館	平4	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
東植田小学校	北校舎	昭42	B	A	B	B	B	C	B	B	B	B	B
東植田小学校	南校舎	昭49	C	B	C	B	C	C	B	B	B	B	C
東植田小学校	体育館	平6	B	C	B	B	C	B	A	A	A	A	B
植田小学校	北校舎	昭40	C	A	C	B	B	C	B	B	B	B	C
植田小学校	南校舎	昭47	C	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B
植田小学校	体育館	昭54	C	C	C	B	B	B	A	A	A	A	C
賀来小学校	北校舎	昭37	C	C	C	B	B	C	C	C	C	C	C
賀来小学校	南校舎	昭49	C	C	C	B	C	B	B	B	B	B	C
賀来小学校	体育館	平5	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
大在小学校	北校舎	昭50	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
大在小学校	体育館	昭55	C	C	B	B	B	B	A	A	A	A	B
大在小学校	給食棟	昭60	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
小佐井小学校	本校舎	昭37	A	B	A	B	B	B	C	C	C	C	B
小佐井小学校	体育館	平7	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
小佐井小学校	給食棟	平10	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
城南小学校	南校舎	昭42	C	C	C	B	B	B	B	B	B	B	C
城南小学校	北校舎	昭44	C	B	C	B	C	C	B	B	B	B	C
城南小学校	体育館	平8	B	C	B	B	C	B	A	A	A	A	B
明野西小学校	北校舎	昭50	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明野西小学校	南東校舎	昭46	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
明野西小学校	南西校舎	昭50	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明野西小学校	体育館	平9	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
敷戸小学校	南校舎	昭46	B	B	B	B	C	C	B	B	B	B	C
敷戸小学校	中校舎	昭47	B	B	B	B	B	C	B	B	B	B	C
敷戸小学校	北校舎	昭49	B	B	B	B	C	C	B	B	B	B	B
敷戸小学校	体育館	平8	B	B	C	B	B	B	A	A	A	A	C
明野北小学校	南校舎	昭49	A	A	A	B	A	B	B	B	B	B	B
明野北小学校	中校舎	昭50	C	B	C	B	B	C	A	A	A	A	B
明野北小学校	北校舎	昭56	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明野北小学校	体育館	昭50	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B

施設名	棟名	建築 年度	躯体 の外観	屋根 屋上	外壁	外部 開口部	外部 その他	内部	外構	電気	給排水	空調	その他 設備
王子中学校	北校舎	昭42	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
王子中学校	南校舎	昭44	C	C	C	B	B	B	B	B	B	B	C
王子中学校	中校舎	昭47	C	C	C	B	B	B	B	B	B	B	C
王子中学校	体育館	平18	B	A	B	A	B	B	A	A	A	A	A
王子中学校	武道場	平7	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
南大分中学校	南校舎	昭41	C	B	B	B	C	C	B	B	B	B	C
南大分中学校	北校舎	昭43	C	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B
南大分中学校	体育館	昭58	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
南大分中学校	武道場	平5	B	B	B	C	B	B	A	A	A	A	B
判田中学校	北校舎	昭48	C	B	B	B	C	B	B	B	B	B	B
判田中学校	南校舎	平4	C	B	B	C	B	C	A	A	A	A	B
判田中学校	体育館	平10	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
判田中学校	武道場	平10	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
植田中学校	北校舎	昭48	C	C	C	B	B	C	B	B	B	B	C
植田中学校	南校舎	昭49	B	C	C	B	B	B	B	B	B	B	C
植田中学校	技術室棟	昭36	C	B	B	B	C	B	C	C	C	C	B
植田中学校	体育館	昭64	C	B	B	B	C	B	A	A	A	A	B
植田中学校	武道場	平8	A	A	A	B	B	A	A	A	A	A	A
賀来中学校	北校舎	昭58	C	B	C	B	B	C	A	A	A	A	C
賀来中学校	南校舎	昭58	C	B	C	B	B	C	A	A	A	A	B
賀来中学校	体育館	平4	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
賀来中学校	武道場	平9	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
坂ノ市中学校	特別教室棟	昭38	B	B	B	B	B	B	C	C	C	C	B
坂ノ市中学校	北校舎	昭53	C	C	C	B	B	B	A	A	A	A	B
坂ノ市中学校	南校舎	昭59	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
坂ノ市中学校	体育館	平8	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	B
坂ノ市中学校	武道場	平5	A	A	A	B	B	B	A	A	A	A	B
明野中学校	北校舎	昭46	B	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B
明野中学校	中校舎	昭47	C	B	B	B	B	C	B	B	B	B	C
明野中学校	南校舎	昭56	C	B	B	B	B	C	A	A	A	A	B
明野中学校	特別教室棟	昭61	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明野中学校	体育館	平6	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
明野中学校	武道場	平7	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
植田東中学校	南校舎	昭49	C	A	B	B	C	C	B	B	B	B	C
植田東中学校	中校舎	昭49	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
植田東中学校	北校舎	昭56	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
植田東中学校	体育館	昭50	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
植田東中学校	武道場	平9	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
植田西中学校	南校舎	昭52	C	C	B	B	C	C	A	A	A	A	C
植田西中学校	北校舎	昭53	B	B	A	B	B	C	A	A	A	A	C
植田西中学校	体育館	昭53	C	C	B	B	B	B	A	A	A	A	B
植田西中学校	武道場	平6	B	B	B	B	B	B	A	A	A	A	B
鶴崎公民館	公民館	昭59	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	C
大在公民館	公民館	昭59	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B
坂ノ市公民館	公民館	昭58	B	A	A	B	B	B	B	B	B	B	C
植田公民館	公民館	昭53	B	A	A	B	B	C	B	B	B	B	B
大南公民館	公民館	昭55	C	C	C	B	B	C	B	B	B	B	B

(3) 部位別劣化状況

本市では、部位改修を定期的を実施しており、早急に対応する必要のある部位（D評価）は見られませんでした。次に建物の劣化で最も重要な屋上・屋根と外壁について、経過年数別の劣化状況を学校の校舎、体育館の屋上、外壁に分けて示します。

ア. 校舎

i) 屋上

経過年数	劣化評価の分布	D評価	C評価
50年～ 10校	修繕・改修が行われており、74%の校舎は問題がないといえます。残りの26%の校舎は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比	—	判田小 南校舎 (中) (建築後54年) 【改修後7年】 築後50年以上で約半数が良好
40～49年 24校	修繕・改修が行われており、84%の校舎は問題がないといえます。残りの16%の校舎は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比	—	城南小 南校舎 (建築後49年) 【改修後16年】
30～39年 14校	修繕・改修が行われており、80%の校舎は問題がないといえます。残りの20%の校舎は劣化の進行がみられ、改修時期を迎えています。 延床面積比	—	植田西中 南校舎 (建築後39年) 築後30年以上で劣化が進行
20～29年 5校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比	—	D評価となる建物はありません
10～19年 2校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比	—	—

※評価内容や築年数等は調査時点のもの。また写真は現地調査実施校から分かりやすいものを選択。

- A 概ね良好
B 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし
C 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある
D 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

B評価	A評価
滝尾小 中校舎（建築後 56 年）【改修後 24 年】 	三佐小 本校舎（建築後 52 年）【改修後 11 年】 
判田小 南校舎（東）（建築後 41 年） 	明野北小 南校舎（建築後 41 年）【改修後 3 年】 
賀来中 北校舎（建築後 33 年）【改修後 7 年】 	
日岡小 給食棟（建築後 29 年） 	
	

ii) 外壁

経過年数	劣化評価の分布	D評価	C評価
50年～ 10校	修繕・改修が行われており、30%の校舎は問題がないといえます。残りの70%の校舎は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比 A(14%) B(16%) C(70%)	—	賀来小 北校舎 (建築後 54 年) 【改修後 22 年】 築後 50 年以上の約 7 割で劣化が進行 遠景 近景
40～49年 24校	修繕・改修が行われており、74%の校舎は問題がないといえます。残りの26%の校舎は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比 A(6%) B(68%) C(26%)	—	植田中 南校舎 (建築後 43 年) 【改修後 17 年】 遠景 近景
30～39年 14校	修繕・改修が行われており、73%の校舎は問題がないといえます。残りの27%の校舎は劣化の進行がみられ、改修時期を迎えています。 延床面積比 A(16%) B(57%) C(27%)	—	坂ノ市中 北校舎 (建築後 33 年) 【改修後 23 年】 築後 30 年以上で劣化が進行 遠景 近景
20～29年 5校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比 B(100%)	—	—
10～19年 2校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比 B(100%)	—	D 評価となる建物ははありません

※評価内容や築年数等は調査時点のもの。また写真は現地調査実施校から分かりやすいものを選択。

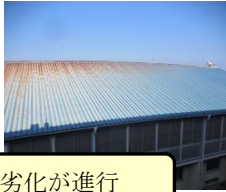
- A** 概ね良好
- B** 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし
- C** 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある
- D** 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

B評価	A評価
坂ノ市中 特別教室棟（建築後 55 年）   遠景 近景	小佐井小 本校舎（西）（建築後 54 年）【改修後 7 年】  遠景
明野西小 北校舎（建築後 41 年）   遠景 近景	明野北小 南校舎（建築後 42 年）【改修後 3 年】  遠景
春日町小 南西校舎（建築後 33 年）【改修後 24 年】   遠景 近景	植田西中 北校舎（建築後 38 年）【改修後 4 年】   遠景 近景
東大分小 南西校舎（建築後 29 年）【改修後 26 年】  遠景	—
判田小 北校舎（建築後 19 年）   遠景 近景	—

イ. 体育館

設備の調査は、施設全体の設備方式、設置年（経過年数）、仕様、老朽化状況を把握し、直近で対応しなければならない工事項目と、そのコストを算出します。

i) 屋根

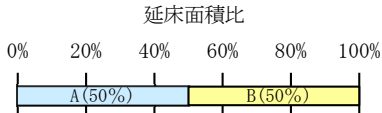
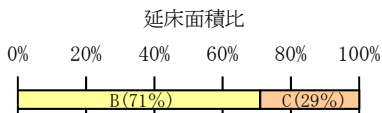
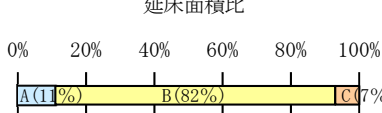
経過年数	劣化評価の分布	D評価	C評価
50年～	50年以上経過した体育館はありません。	— D評価となる建物ははありません	—
40～49年 2校	修繕・改修が行われており、50%の体育館は問題がないといえます。残りの50%の体育館は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比 0% 20% 40% 60% 80% 100% A(50%) B(50%)	— 築後40年以上で約半数が良好	—
30～39年 9校	修繕・改修が行われており、62%の体育館は問題がないといえます。残りの38%の体育館は劣化の進行がみられ、改修時期を迎えています。 延床面積比 0% 20% 40% 60% 80% 100% A(14%) B(52%) C(38%)	— 築後30年以上で劣化が進行	大在小（建築後36年） 
20～29年 16校	老朽化が顕在化しており、12%の体育館で改修時期を迎えています。 延床面積比 0% 20% 40% 60% 80% 100% A(35%) B(53%) C(12%)	—	東植田小（建築後22年）【改修後4年】 
10～19年 8校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比 0% 20% 40% 60% 80% 100% A(28%) B(72%)	—	—

※評価内容や築年数等は調査時点のもの。また写真は現地調査実施校から分かりやすいものを選択。

- A 概ね良好
B 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし
C 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある
D 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

B評価	A評価
—	—
明野北小（建築後 41 年） 	植田東中（建築後 41 年） 
春日町小（建築後 34 年）【改修後 4 年】 	長浜小（建築後 32 年） 
植田中（建築後 27 年）【改修後 1 年】 	滝尾小（建築後 29 年）【改修後 4 年】 
明野西小（建築後 18 年） 	—

ii) 外壁

経過年数	劣化評価の分布	D評価	C評価
50年～	50年以上経過した体育館はありません。	—	—
40～49年 2校	修繕・改修が行われており、50%の体育館は問題がないといえます。残りの50%の体育館は劣化の進行がみられ、2回目の改修時期を迎えています。 延床面積比 	—	—
30～39年 9校	修繕・改修が行われており、71%の体育館は問題がないといえます。残りの29%の体育館は劣化の進行がみられ、改修時期を迎えています。 延床面積比 	—	長浜小（建築後 32 年）  遠景 近景
20～29年 16校	老朽化が顕在化しており、7%の体育館で改修時期を迎えています。 延床面積比 	—	—
10～19年 8校	老朽化が顕在化していません。 延床面積比 	—	—

※評価内容や築年数等は調査時点のもの。また写真は現地調査実施校から分かりやすいものを選択。

- A 概ね良好
B 局所、部分的に劣化が見られ、安全上、機能上、問題なし
C 劣化の程度が大きく、安全上、機能上に問題があり、早急に対応する必要がある
D 随所、広範囲に劣化が見られ、安全上、機能上、低下の兆しが見られる

B評価	A評価
—	—
明野北小（建築後 41 年）  	植田東中（建築後 41 年）  
大在小（建築後 36 年）  遠景  近景	—
小佐井小（建築後 21 年）  遠景  近景	—
日岡小（建築後 16 年）  遠景  近景	—

参考資料3 これまで行った取組事例

平成 28 年度以降、小中学校の統廃合や長寿命化、集約・複合化、統廃合等を実施してきており、今後も 5.2.1～5.2.4 に沿って、本計画の推進を図ります。

No.	施設名／建物名／事業名	計画的保全の推進	集約化・複合化の推進	民間活力導入等の推進	内容
1	森岡小学校 体育館	●※1			
2	舞鶴小学校 北校舎	●※1	●		児童育成クラブやPTA 事務室の複合化
3	横瀬小学校 中校舎	●※1	●		児童育成クラブやPTA 事務室の複合化
4	寒田小学校 体育館	●※1			
5	舞鶴小学校 南校舎	●※1			
6	横瀬小学校 南校舎	●※1			
7	別保小学校 南校舎	●※1	●		PTA 事務室の複合化
8	森岡小学校 本校舎	●※1			
9	旧大志生木小学校		●		こうざき小学校へ統合
10	旧荷揚町小学校		●		碩田学園へ統合
11	旧中島小学校		●		
12	旧住吉小学校		●		
13	旧碩田中学校		●		
14	旧野津原中部小学校		●		野津原小学校へ統合
15	旧野津原西部小学校		●		
16	旧いまいち山荘		●		解体
17	中学校空調設備整備 PFI 事業			●	中学校の普通教室に空調設備設置
18	小学校空調設備整備 PFI 事業			●	小学校の普通教室に空調設備設置
19	金池小学校施設整備 PFI 事業		●	●	複数の建物を集約し、一体的整備

※1 大規模改修（長寿命化改修）

参考資料 4 用語解説

か 行	教育施設	教育委員会が所有する建築物（公共施設）。 本計画では、学校教育施設、学校給食施設、社会教育施設、その他の施設に分類している。
た 行	大規模改修 （長寿命化改修）	第1次から第3次評価を行った結果、80年以上の使用が可能と判断されたもののうち、築40年頃に行う機能向上を考慮した（建物の機能や性能を現在の教育環境や社会的要求水準まで引き上げる）改修。
	長寿命化	長期的な視点で計画的な修繕を行う「予防保全」の考えを取り入れ、定期的な点検や診断結果に基づく計画的な保全を実施し、公共施設等をより長期間使用できるようにすること。
	中規模改修	築20年頃、又は、第1次から第3次評価を行った結果、80年以上の使用が可能と判断されたもののうち、築40年頃、又は、60年頃に行う機能回復と若干の機能向上を考慮した改修。
	投資的経費	教育施設の建設等社会資本の整備等に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費からなる。
は 行	PFI	Private Finance Initiative の略。 公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術能力を活用し、効率的かつ効果的に行う手法。
	PPP	Public-Private Partnership の略。 官民連携、アウトソーシング等を含めた公共と民間のパートナーシップによる公共サービスの提供手法の総称。PFI は、PPP の代表的な手法の一つ。
	部分的修繕	大規模改修や中規模改修の際に、やむを得ず行えなかった修繕や、更新までの期間、利用者の安全確保を考慮した上で最低限の機能維持を行うこと。
や 行	ユニバーサルデザイン	バリアフリーは、障がいによりもたらされるバリア（障壁）に対処するとの考え方であるのに対し、ユニバーサルデザインはあらかじめ、障がいの有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な人々が利用しやすいよう都市や生活環境をデザインする考え方。
ら 行	ライフサイクル・コスト（LCC、Life Cycle Cost）	建物の企画設計段階、建設段階、運用管理段階、および廃棄処分段階における関連費用の総計。

参考資料5 庁内検討委員会設置要領

大分市教育施設整備保全計画庁内検討委員会設置要領

(設置)

第1条 大分市公共施設等総合管理計画に基づき、教育委員会が所管する施設（以下「施設」という。）の整備保全計画に関する事項について検討するため、大分市教育施設整備保全計画庁内検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、大分市教育施設整備保全計画に関し、次に掲げる事項について検討するものとする。

- (1) 施設の整備保全計画の策定及び改訂に関すること
- (2) その他教育長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、別表第1に掲げる職にある者を委員として組織する。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、教育部長の職にある者をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員が委員長の職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会の会議に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(作業部会)

第6条 第2条各号に掲げる事項の調査研究、調整及び資料の作成等を行うため、委員会に作業部会を置く。

- 2 作業部会は、委員がその所属する課の職員のうちから指名した者を部会員として組織する。
- 3 作業部会に部会長を置き、学校施設課に所属する部会員のうちから委員長が指名する者をもって充てる。
- 4 作業部会の会議は、部会長が招集し、部会長がその議長となる。この場合において、部会長は、必要に応じて部会員の一部を招集して会議を開くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、学校施設課において処理する。

(その他)

第8条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この要領は、平成27年6月9日から施行する。

附 則

この要領は、令和元年12月20日から施行する。

別表第1（第3条関係）

教育部長、教育監、学校施設課長、体育保健課長、社会教育課長、文化財課長、教育センター所長、美術振興課長、保育・幼児教育課長、公共施設マネジメント推進室長

改訂大分市教育施設整備保全計画
【概要版】

01 保全計画の位置付けと方針

保全計画とは

保全計画とは、教育施設の適正な管理について、中長期的な視点で計画的に行い、限られた財源のなかで、将来にわたって適切に維持管理ができるようにした計画です。

本計画の策定によって、適切な時期に改修を実施し、教育施設を良好な状態で使用することが可能となります。また、平成28年度から令和27年度までの**30年間を整備保全計画期間**と定めています。

図1には、保全計画の位置付けを示しています。

なぜ見直し（改訂）を行うのですか

上位計画の反映や教育環境の充実に向けた取り組みとなるように、**5年ごとに見直し**を行っています。

今回の見直しでは、これまでの改修事例を検証し、建物ごとの状況を十分に考慮した**初めての見直し**となります。

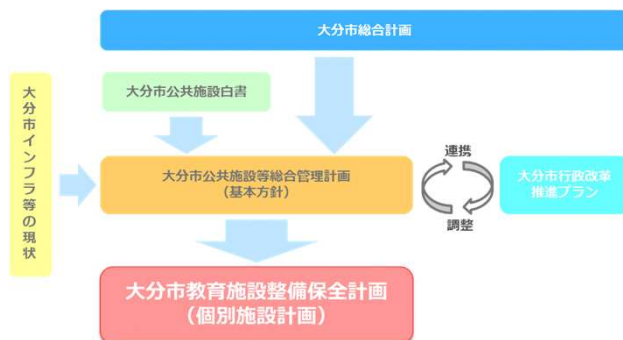


図1 保全計画の位置付け

02 教育施設を取り巻く現状と課題

現状① 教育施設の割合

教育施設は、129施設、58.5万㎡あり、公共施設全体の約45%を占めています（図2）。

また、大規模改修や建替えが必要な築30年以上を経過する建物が63%ありますが、10年後には8割を超えます（図3）。

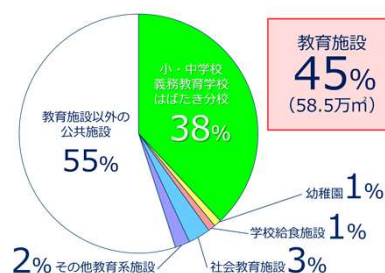


図2 公共施設に占める教育施設の割合

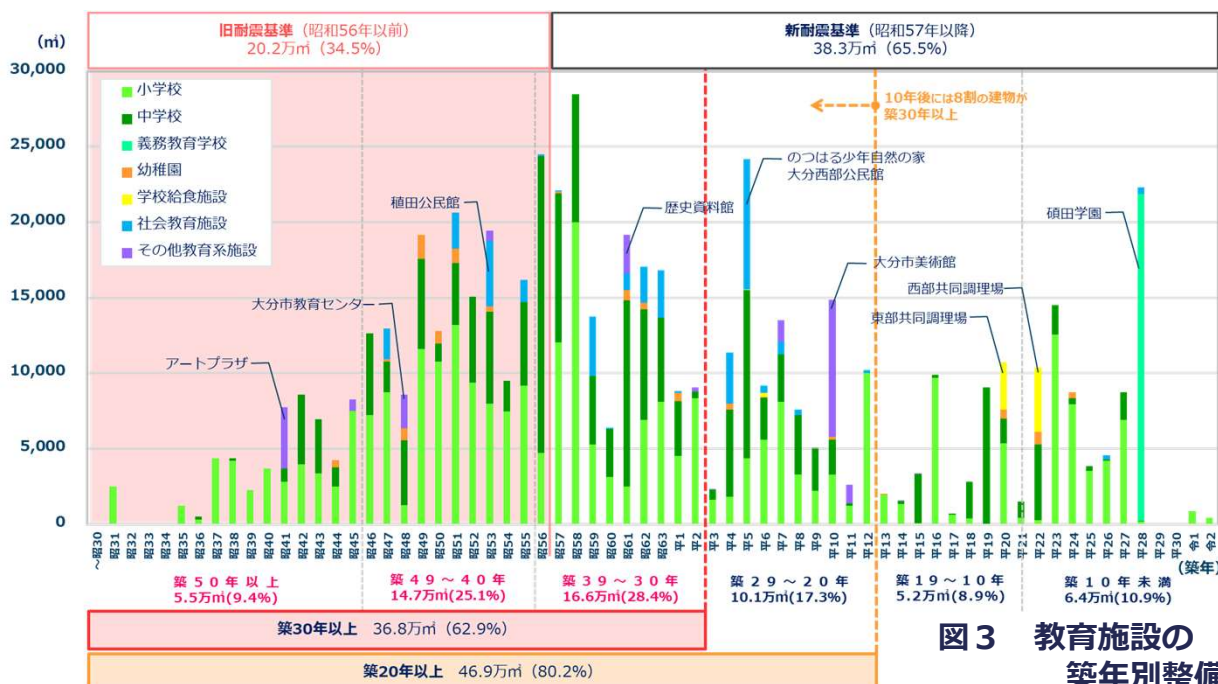


図3 教育施設の築年別整備状況

現状② 今後かかる整備費用

今後、建替えを中心に教育施設の整備を行った場合、**年平均で80.2億円かかります**。これは教育施設にかかる投資的経費（年平均で42.0億円）の**約1.91倍に相当します**（図4）。

また近年、労務単価等の上昇に伴って、整備費が増加しているため、今後は更に投資的経費の不足が見込まれることが予想されます。

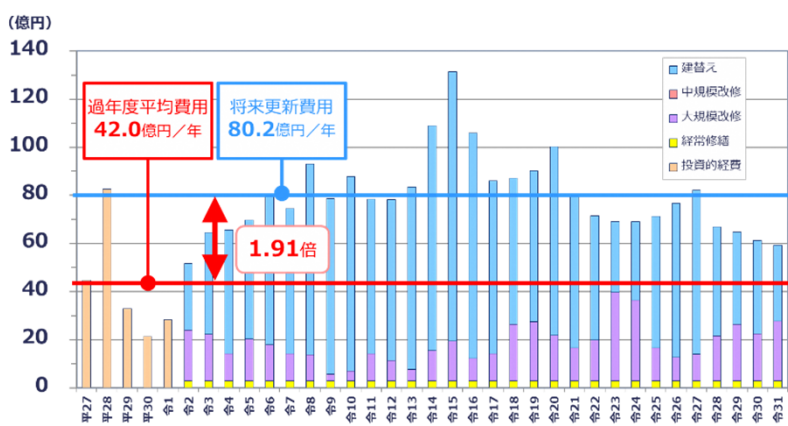


図4 過去の実績に基づいたコストシミュレーション

現状③ 人口の減少

図5のように、平成27年から令和27年までの30年間の地区別将来人口を見ると、大分地区、大南地区、穂田地区、佐賀関地区、野津原地区、明野地区では人口が減少する一方で、鶴崎地区、大在地区、坂ノ市地区では人口が増加すると考えられます。しかし、全体を見ると**本市の総人口は減少します**。

本市の人口減少に伴って、図6のように学校教育施設を例に挙げると、今後の人口減少に伴い、児童生徒数も減少します。

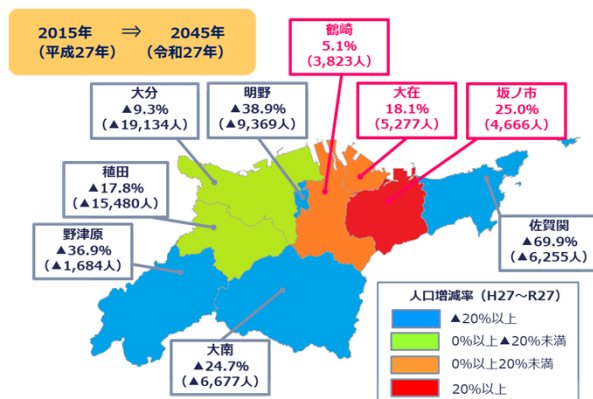


図5 地区別の将来人口減少率

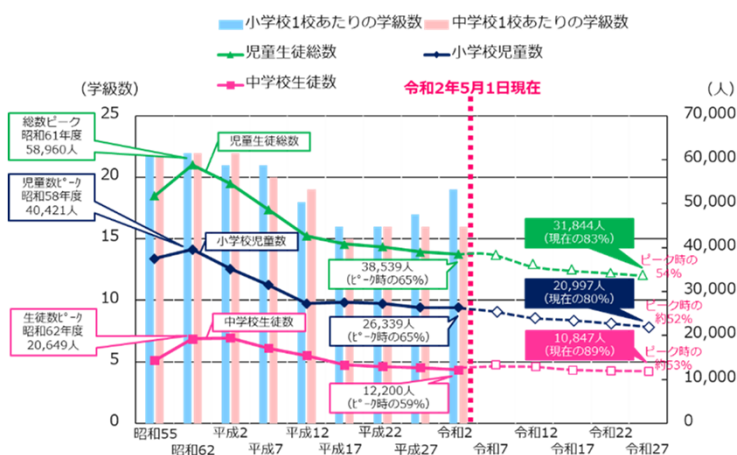


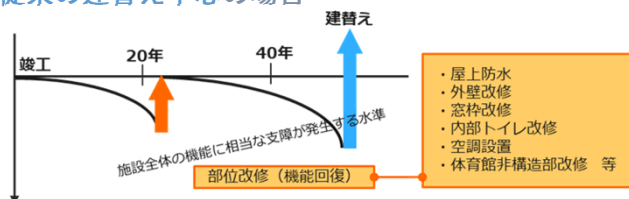
図6 児童生徒数の変化

03 保全に係る基準の設定

上述した現状と課題を受けて、今回の見直し（改訂）では、図7のように建替え中心から、建物を80年使用する大規模改修（長寿命化改修）に切り替えて、計画的に機能向上と機能回復に向けた修繕・改修を行う必要があります。

また、建物の長寿命化を行うにあたり、施設の利用状況や各部の整備レベルを設定し、コストと関連付けて最適な仕様とすることで、将来の社会的要求水準の高まりへの対応、建物の整備レベルの統一化を図ります。

従来の建替え中心の場合



大規模改修（長寿命化改修）の場合

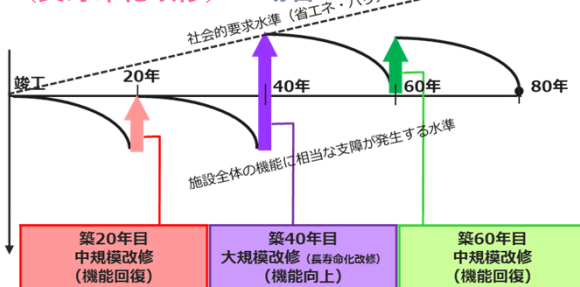


図7 改修パターン

04 中長期保全計画の策定

見直し（改訂）のポイントと効果

今回の見直し（改訂）では、**建物改修フロー**を見直します。

図8のとおり、今後は、より詳細に改修方針を判断できるように、**建物ごとに第1次から第3次までの評価**を行います。新しい**建物改修フロー**は、図9のとおりです。

また、建物改修フローの設定によって、以下の**効果が期待**されます。

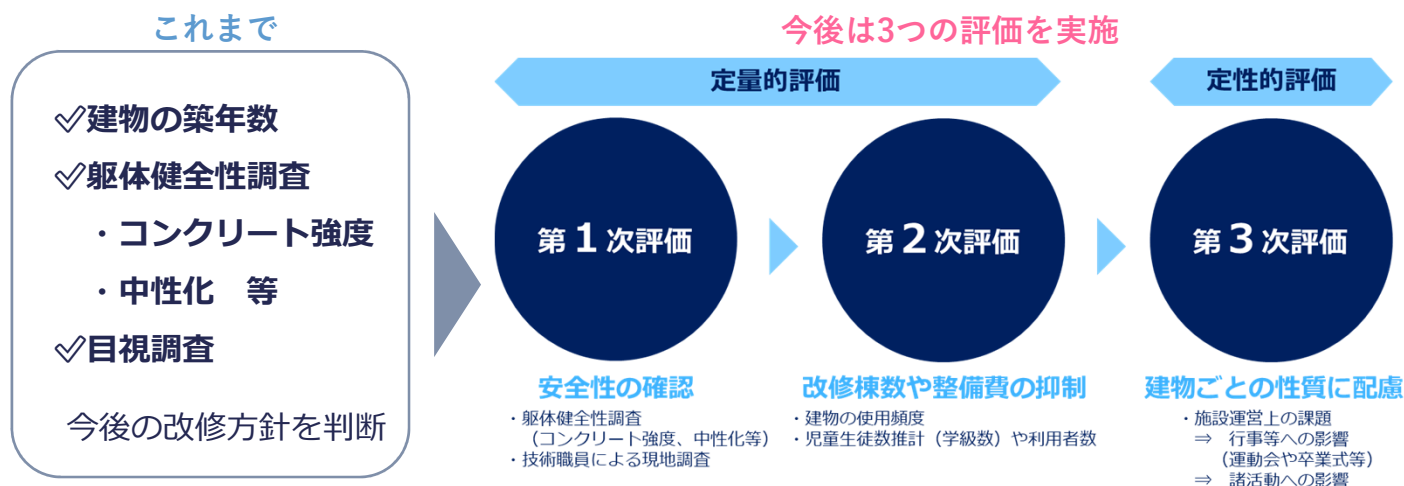


図8 評価基準

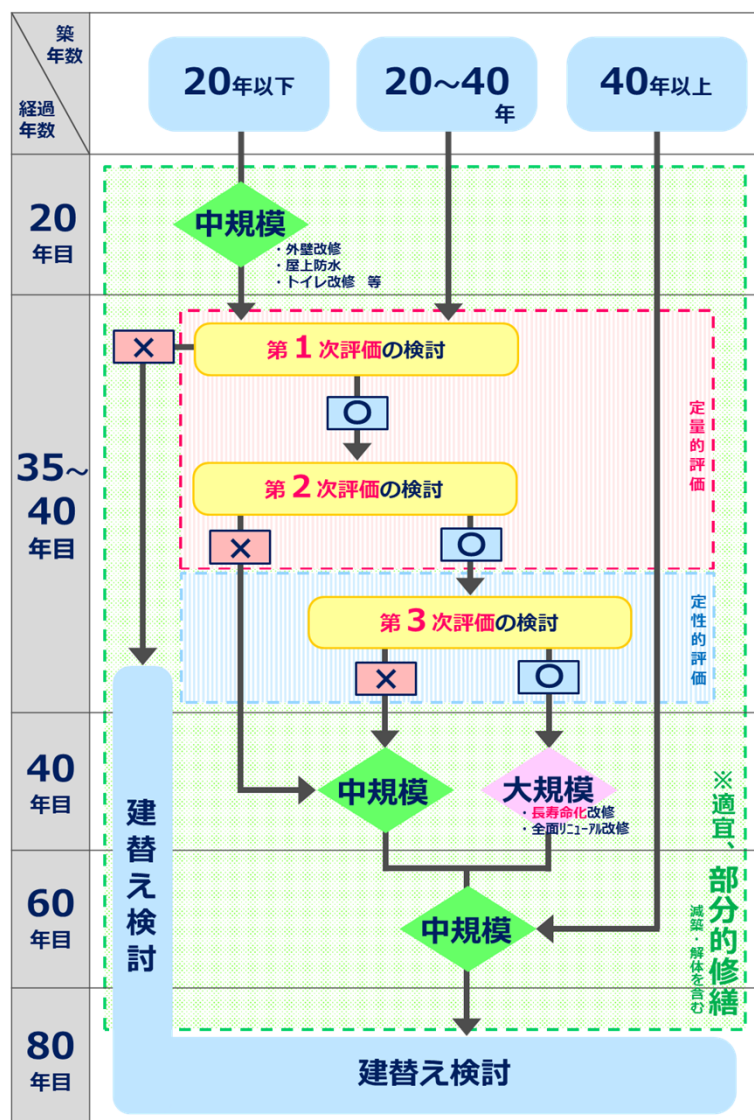


図9 建物改修フロー

効果①
建物ごとの改修方針を
より詳細に立案できる

効果②
整備費を更に抑制・
平準化が可能となる

効果③
施設保有量の
適正化が図られる

効果④
上位計画や社会情勢を
更に反映した計画となる

今後のコストシミュレーション

建物改修フローに基づく改修計画を立てた結果、今後整備にかかる費用は、年平均80.2億円から年平均45.5億円まで減少します。

しかし、依然として投資的経費（年平均で42.0億円）の約1.08倍かかるため、更に施設保有量を縮減すること、改修レベルや改修単価の見直しを行う必要があります（図10）。

今後は、建物改修フローに沿って、建物ごとの改修方針を決定することになりますが、今後の財政状況等によって、適宜変更を余儀なくされる場合もあります。

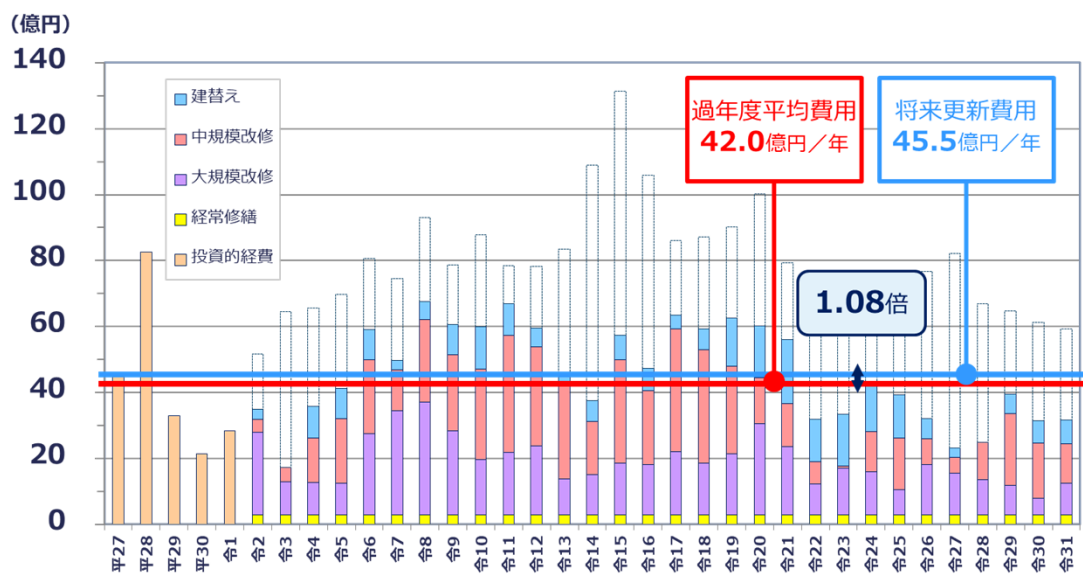


図10 建物改修フローに基づく今後のコストシミュレーション

05 保全計画の実現に向けて

見直しした内容を受けて、**各教育施設の特性を考慮**しながら、以下のとおり、今後を見据えた保全計画の実現に努めます。

推進① 計画的保全の推進

教育施設では、これまで以上に教育施設の安全・安心の確保を第一に考え、計画的に保全していく必要があります。

そのため、**予防保全**の考えを取り入れ、定期点検により施設機能・性能の劣化の有無やその兆候を把握しながら、適切な対処を行うことで、故障や不具合、事故などを未然に防止する対策を講じるとともに、**中長期的な視点に立った計画的な保全を推進**します。

推進② 集約化・複合化の推進

施設が老朽化して建替えが必要となった場合や大規模改修（長寿命化改修）を行う場合には、**複数施設の合築や、既存施設の余剰スペースの活用**を行い、教育施設の集約化・複合化を推進します。

推進③ 民間活力導入等の推進

教育施設においても、従来手法による施設整備のみならず、今後の運営を含めた**民間の創意工夫やノウハウを取り入れることによる効果を検証し、より効果的な事業手法を検討**します。

推進④ 財政負担平準化の推進

教育施設では、建物改修フローに沿って、建物ごとの改修方針を詳細に定め、その上で、**施設の築年数や維持管理コスト等を総合的に勘案し、優先順位を設定**します。

そうすることで、大規模改修（長寿命化改修）や建替え等の**更新時期を分散させ、財政負担の平準化を推進**します。



大分市教育委員会

〒870-8504 大分市荷揚町 2 番 31 号

TEL : 097-537-5647 FAX : 097-532-4592

E-mail : gakkosisetu@city.oita.oita.jp